

情報公開用文書

「5年以上生存したIV期非小細胞肺癌症例の検討」へご協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院呼吸器内科では「5年以上生存したIV期非小細胞肺癌症例の検討」という臨床研究を行っております。この研究は長期生存に寄与する因子を調べることを主な目的としています。そのため抗癌剤治療や分子標的薬等の治療を受けた患者様のデータを使用させていただきたいと考えております。

この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会で審査され、病院長の許可を得て実施しております。

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

5年以上生存したIV期非小細胞肺癌症例の臨床背景を調査し、長期生存に寄与する予後因子を検討いたします。

2) 予想される医学上の貢献および研究の意義

IV期非小細胞肺癌症例における長期生存に寄与する予後因子(寿命に影響する事柄)を明らかにすることにより、予後を改善させる(寿命を延ばす)治療法のより良き選択をすることができるようになります。

2. 研究の方法

1) 対象者

2002年10月1日から2010年9月30日までの期間で、東京歯科大学市川総合病院にて診断されたIV期非小細胞肺癌症例を調査いたします。

2) 研究方法

5年以上の長期生存者と、5年未満の生存者の2群間の比較を行い、その臨床背景(患者様の状態や癌の状態)の違いを統計学を用いて検討いたします。また、IV期非小細胞肺癌症例において、どの臨床背景の違いが予後に影響するかについても統計学を用いて検討いたします。

3) 使用する情報

カルテから以下の情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、

個人情報漏洩しないように致します。

(使用する情報)

- ・ 病名、性別、年齢、癌の組織型、喫煙歴、上皮成長因子受容体遺伝子変異の有無、癌の進行度、既往歴、転移の部位、治療内容、治療効果、生存期間等

4) 試料・情報の取り扱い

電子データの場合にはパスワードで制御されたコンピューターに保存し、その他の情報も施錠可能な場所に保存します。また、研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間保存させていただいた後に適切に廃棄いたします。

5) 費用

この研究により、新たな検査や費用が生じることはありません。また、情報を使用させていただいた患者さんへの謝金等もありません。

6) 結果の公表

研究の結果については、学会や専門誌等に発表されることがありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

7) 研究計画書の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができます。

8) その他

この研究に対しては、いかなる機関からの資金提供もありません。(利益相反はありません。)

あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合は、お手数ですが、お申し出ください。ご了承いただけない場合でも、診療等の病院サービスにおいて患者さんへ不利益が生じることはありません。そのほか、ご質問等ありましたら、遠慮なくお問い合わせください。

<問い合わせ先>

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院

電話: 047-322-0151

呼吸器内科 松崎 達